



平成 23 年 2 月 10 日（木）江東区立東砂小学校にて
「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」
の「くすり教室：実験講座」を開催

特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構は、国民にくすりを安全に安心して使っていただくために薬剤師や国民に対する教育講演や学会を開催しています。その活動の一つとして、小学生にもくすりのことを知っていただく講演会や体験実験を行っています。

江東区立東砂小学校のPTA 会長である松原英男様のご尽力によって、平成 23 年 2 月 10 日（木）、江東区立東砂小学校にて「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」の「くすり教室：実験講座」を下記の内容で開催しました。当日は、江東区立東砂小学校の関係者のご協力により、小学生 4 年生 41 名が参加しました。講義と体験実験は、大変分かり易かったと大好評でした。



江東区立東砂小学校における「くすり教室」

日時：平成 23 年 2 月 10 日（木）10 時 45 分～12 時 20 分

場所：江東区立東砂小学校 理科室

内容

- ・第一部「じっけん」を始める前のお話し
くすりをどのように飲んだら良きき、副作用を防ぐことができるか、名城大学薬学部の大学院生が漫画を使ってわかりやすく説明しました。
- ・第二部：「じっけん」
小学生は 10 グループ（1 グループ 4～5 名）に分かれ、お話の内容をより理解できるように、特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構理事長 鍋島俊隆先生を中心に、林俊宏理事、小松修一理事、野田幸裕会員、医薬関連企業関係者、名城大学薬学部の大学院生および学部生が小学生と共に実験を行いました。

<じっけん項目>

1. どうして「カプセル」になっているのだろうか？
2. コップ 1 ばいの水かぬるま湯でくすりを飲むのはなぜ？
3. コップ 1 ばいの水かぬるま湯にも例外があるのを知ってる？
4. 「ざやく」ってなんだろう？
5. くすりを「お茶」で飲むとどうになってしまうの？

制作：名城大学薬学部病態解析学 I
（安藤雄、伊東和真、小谷悠、
浅井玲名、野田幸裕）
監修：名城大学薬学部薬品作用学
NPO J-Do
（鍋島俊隆）